



東小だより

学校教育目標 「心豊かに自立する子を育てる」
東小マナー ～え・ほ・し・い・わ～

6月号

令和3年6月1日

茅ヶ崎市立東海岸小学校
校長 山井美奈子

大切にしてほしい3つのこと

始業式では、子どもたちに大切にしてほしいこととして次の3つのことを伝えました。

- ① あいさつをする ② 自分の命は自分で守る ③ 本を読む

校長室のドアをコンコンとノックし、「こんにちは。〇年〇組の〇〇です。入ってもいいですか?」としっかりあいさつができる子がたくさんいます。出る時は「ありがとうございました。」という言葉も自然とできます。朝の「おはようございます。」だけでなく、日常生活のいたる場面ですてきなあいさつを交わすことができます。

あいさつは、礼儀であり、人とつながり、良い関係を築くための基本であるとともに、相手を大切にしているという気持ちを伝えることもできます。また、5月19日に行われた東小会の安全講習会では茅ヶ崎警察署のスクールサポーターの方から、「不審と思われる人に遭遇して声をかけられた時、下を向いてしまうと近づいてきます。顔を見て、あいさつを返すことが大切です。」というお話を聞きました。あいさつは自分の身を守ることに、②の自分の命は自分で守ることにもつながります。ご家庭でもぜひお話しください。

②の安心・安全に関わることについて、学校では日常の学級指導や避難訓練をとおして、子どもたちに繰り返し伝えていきます。登下校中は、安全に気を付けて歩きます。学校でも、マナーやルールを守って過ごします。自分の命を守る行いは、友達や周りの人を守ることにもつながります。避難訓練では、いざという時に慌てないよう、今何をすべきか、一人一人がしっかり考えて行動できるように事前・事後指導も大切に実施しています。6月24日の3校合同避難訓練では、実際に地震が起こった時に家族で確認しておきたいことや、通学路を歩きながら安全についてその場で伝えたいことなどを、お子さんにお話しただければと思います。子どもたちが自分の命を守るために大切なことを学ぶ良い機会となりますよう、よろしくお祈りします。

③の本を読むことについて、学校は今年度も読書活動を推進してまいります。月曜日と水曜日は朝読書の時間を日課に位置づけ、全学年で取り組んでいます。開き読み(水曜日:朝)やおはなし会(木曜日:3,4校時)の活動も5月より始まっています。ご協力いただいている開き読みの会・OB,OGの皆様、ありがとうございます。

東海岸小学校には「心豊かに自立する子を育てる」という学校の教育目標があります。豊かな心を育む活動のひとつに「本を読むこと」があります。子どもたちには絵本から長編物語まで、ぜひ、本を手にとり、たくさんの本を読んでほしいと思います。



【1年生】

左：初めての開き読みです。大型絵本にくぎづけです。絵本の世界に入り込み、とても良い時間を過ごしていました。読んでくださる方のすてきな笑顔に心があたかくなります。

右：図書室の使い方を笠井先生から教わりました。



あじさい
色とりどりの紫陽花がきれいです。

東海岸小学校の正門前の東小会花壇の白い紫陽花がきれいです。職員玄関の横にも白い紫陽花があります。同じ白い紫陽花でも種類が違うようです。白から色が変化していく紫陽花もあります。おもしろいですね。他にも北棟西側花壇や体育館前にも紫陽花があります。まさに今が旬の紫陽花をゆっくり眺めてみませんか。



先日、校長室を訪れた子どもたちが、飾ってある紫陽花に気づき「きれい！！」と喜んでいましたので、週末に実家からいろいろな種類の紫陽花を持ってきました。しばらく廊下に飾っておきますので、ぜひ見てください。色も形も様々です。よくよく観察するとたのしい発見ができると思います。



色も形も様々な紫陽花はどれもそれぞれの魅力があります。子どもたちも同じで良さが輝くように応援していきます。

学校生活の様子“ほんの一部ですが、紹介します”



担任の先生が絵本を
読んでくれる時間も
楽しみです。



漢字学習に自分のペースで集中して取り組む姿が素晴らしい！



藤沢税務署の方を講師にお招きして6年生は租税教室を実施しました。1億円の見本に思わずどっきり…そして次のようなつぶやきが…1億円って…1万円札が何枚？1万枚。重さはおよそ10kg。1円玉だとどのくらいの重さ？1枚1gとして…あっという間に、算数の問いになりました。答えは？

☆教職員の産休及び着任について☆

有賀実乃里教諭：7月に出産を予定していることに伴い、5月16日より産休に入っています。

森川一郎教諭：5月13日に着任いたしました。有賀教諭が担当していた授業を受け持ちます。

『ふくろう運動』

子どもたちの安全は、多くの方のご協力をいただいております。その一つとしてふくろう運動があります。推進協の皆様が中心となり、子どもたちの下校時に通学路の危険ポイントに立って見守りと声かけを行ってくださっています。いつも子どもたちのためにお力添えをいただきありがとうございます。その『ふくろう運動』について、推進協広報誌「いーすとういんど」第80号（令和3年6月1日発行）に詳しく掲載されています。ぜひ、ご家庭でお子さんと一緒にお読みください。よろしくお願いいたします。